

**製品名: BCL7B ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07511**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	22kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BCL7B
別名	
遺伝子 ID	9275.0
SwissProt ID	Q9BQE9
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

**背景**

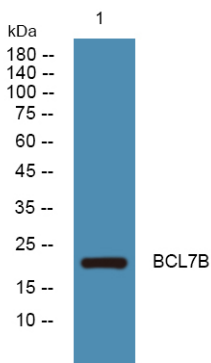
この遺伝子は、BCL7A、BCL7B、および BCL7C タンパク質を含む BCL7 ファミリーのメンバーをコードします。このメンバーである BCL7B は、BCL7A または BCL7C タンパク質の N 末端セグメントと非常に類似した領域を含んでいます。BCL7A タンパク質は、パー

キットリンパ腫細胞株における三者遺伝子転座に直接関与することが知られている遺伝子によってコードされています。この遺伝子は、ウィリアムズ症候群で一般的に欠失している染色体領域に位置しています。この遺伝子は、C. elegans からヒトに至るまで高度に保存されています。この遺伝子には、複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2010年10月]、アレルゲン：ヒトでアレルギー反応を引き起こします。アトピー性皮膚炎（AD）患者のIgEに結合します。重度の皮膚症状を伴うアトピー性皮膚炎（AD）患者において、IgE自己抗原として同定されています。疾患：BCL7Bのハプロ不全は、ウィリアムズ・ポイレン症候群（WBS）[MIM:194050]で観察される特定の心血管系および筋骨格系の異常の原因となる可能性があります。WBSはまれな発達障害であり、染色体バンド7q11.23の遺伝子が関与する連続遺伝子欠失症候群です。機能：肺腫瘍の発生または進行に関与している可能性があります。類似性：BCL7ファミリーに属します。組織特異性：普遍的です。、

## 研究分野

-

## 画像データ



K562 細胞溶解液のウェスタンブロット分析、BCL7B ウサギポリクローナル抗体を1:1000に希釈し、4°で一晩